

## 水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和 3年11月10日(水)
タイトル	第5回 長野堰用水を巡るまち歩き 開催!!
水土里レポーター名	水土里ネット長野堰 丸岡 徳 樹

### 世界かんがい施設遺産登録記念事業

## 第5回 長野堰用水を巡る まち歩き

長野堰用水を巡るまち歩きが、令和3年11月6日(土)に開催されました。長野堰土地改良区主催のこのイベントは、「長野堰用水」が平成28年度に世界かんがい施設遺産登録の記念事業として始めて、今回で5回目となります。

昨年同様、新型コロナウイルス対策として、参加者全員の検温、マスク着用とソーシャルディスタンスとして参加者50名を3班に分けて、紅葉が始まった木々と秋晴れの下、長野堰幹線水路沿いの遊歩道など約10kmのまち歩きを楽しみました。

講師の先生は、長野堰を語りつぐ会の会長、副会長、参与の方々で、高崎市を潤す長野堰用水の役割や歴史について、詳しい説明を頂きました。

参加者からは、「この道の下を農業用水が流れているなんてビックリです」、「新井堰の用水は江戸時代では、とても重要な役割を担っていたんですね」など、パンフレットと現在の位置を確認しながら、熱心に講師の先生のお話に耳を傾けている姿が印象的でした。

なお、長野堰を語りつぐ会は、12月3日より7日まで高崎シティーギャラリーに於いて、会員手造りの高崎城下を模した精巧なジオラマや貴重な資料を集めて、6回目となる展示会(長野堰土地改良区共催)を開催します。

